

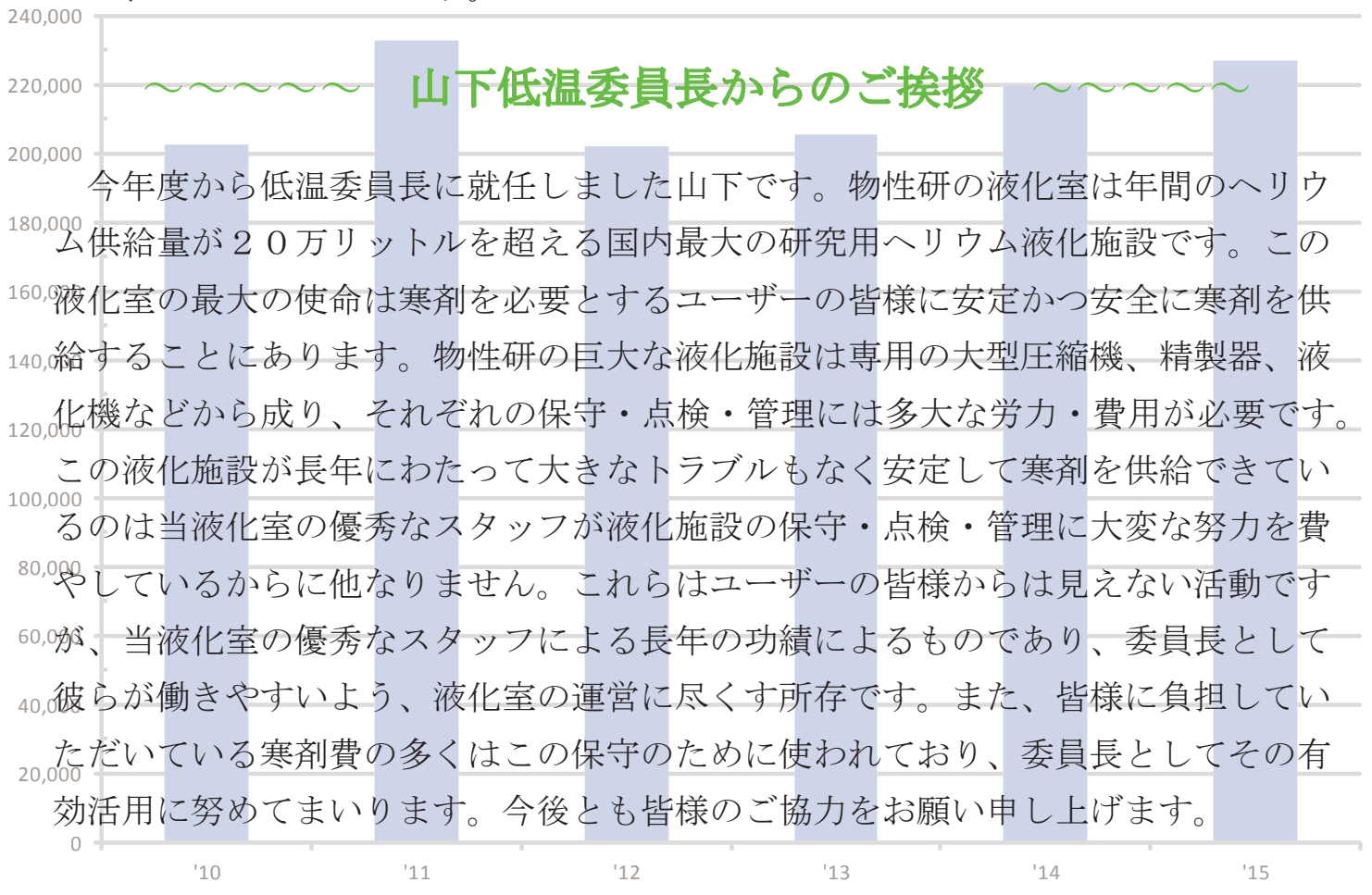
液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

低温委員長交代

平成28年4月より、低温委員長が榊原俊郎教授から山下穰准教授に交代しましたので、お知らせいたします。

山下低温委員長からのご挨拶



今年度から低温委員長に就任しました山下です。物性研の液化室は年間のヘリウム供給量が20万リットルを超える国内最大の研究用ヘリウム液化施設です。この液化室の最大の使命は寒剤を必要とするユーザーの皆様へ安定かつ安全に寒剤を供給することにあります。物性研の巨大な液化施設は専用の大型圧縮機、精製器、液化機などから成り、それぞれの保守・点検・管理には多大な労力・費用が必要です。この液化施設が長年にわたって大きなトラブルもなく安定して寒剤を供給できているのは当液化室の優秀なスタッフが液化施設の保守・点検・管理に大変な努力を費やしているからに他なりません。これらはユーザーの皆様からは見えない活動ですが、当液化室の優秀なスタッフによる長年の功績によるものであり、委員長として彼らが働きやすいよう、液化室の運営に尽くす所存です。また、皆様に負担していただいている寒剤費の多くはこの保守のために使われており、委員長としてその有効活用を努めてまいります。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

液体ヘリウム容器利用の注意点

液体ヘリウム容器の持出・返却時間は、基本的に平日9:00-17:00の間です。しかし、最近それ以外の時間に持出・返却をしている方がいるようです。

時間外でも持出・返却は可能ですが、何らかのトラブルの際に、対応ができなかったり、**容器不足**や**容器が暖まってしまう原因**にもなりますので、時間内(できる限り早い時間)でのご利用をお願いいたします。特に、残量の少ない容器を返却する際にはご注意ください。

